

【5】令和8年度 秋季大会兼全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）予選会要項

1. Aクラス 主催：一般社団法人東京都卓球連盟 主管：東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部
BCクラス 主催：東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部

2. 大会日／種目／集合予定時間／会場

9月13日（日） Aクラス 9時00分 立川市柴崎市民体育館
 Bクラス 9時00分 立川市柴崎市民体育館

9月21日（月・祝） Cクラス 9時00分 日野市市民の森ふれあいホール

3. 申込について

期日までに郵送で申し込むこと。

※〒140-0004 品川区南品川5-12-4 品川エトワール女子高等学校

長谷川宗平宛に送ること。8月21日（金）消印有効

高体連加盟選手以外は（一社）東京都卓球連盟が定める期日までに連盟へ直接申し込むこと。

高体連加盟校附属の中学3年生も（一社）東京都卓球連盟に申し込むこと。

4. 参加資格

【Aクラス出場選手】

（1）日本国籍を有する者で、2009年4月2日以降に出生した者。（高校2年生以下）

※ただし、以下の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。

（イ）日本国民であった者の子（養子を除く）で、申込締切日現在、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。

（ロ）日本で生まれた者で、申込締切日現在、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。またはその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。

（ハ）申込締切日現在、引き続き10年以上日本に居所を有する者。

（2）令和8年度東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部加盟登録済みの学校に在籍し、在籍校から令和8年度（公財）日本卓球協会に登録済みの者。

（3）上記（1）（2）の要件を満たした上で、在籍校の学校長の許可を得た者。

※本要項は東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部登録選手用。

その他の参加希望者は（一社）東京都卓球連盟に問い合わせること。

【BCクラス出場選手】

（1）高校2年生以下の者。

（2）令和8年度東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部加盟登録済みの学校に在籍し、在籍校から令和8年度（公財）日本卓球協会に登録済みの者。

（3）上記（1）（2）の要件を満たした上で、在籍校の学校長の許可を得た者。

5. 参加費 Aクラス 1名 1,000円 BCクラス 1名 600円

振込先 ゆうちょ銀行 払い込み口座 口座番号 00190-3-697272

加入者名 東京都高等学校体育連盟女子卓球専門部

※申込期日までに参加費の振り込みをしておくこと。また、ゆうちょ銀行からの払い込み口座を使用する際に、払い込み金額の内訳がわかるように学校名、大会名、参加種目の人数の記入をすること。領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない場合、領収証は発行できない。（振り込み確認には4～5日ほど必要）

6. 申込制限 申込数制限なし。

7. 参加区分 種目の参加区分（A・B・Cクラス）を確認の上エントリーすること。
なおエントリーミスは失格とすることがある。

Aクラス ① 過去の大会においてAクラスでベスト16以上の者
② 過去の大会においてBクラスでベスト8以上の者
③ その他Aクラスに出場を希望する者

Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない者で出場を希望する者
② 過去の大会においてCクラスでブロックベスト4以上の者

Cクラス ① A・Bクラス参加区分に該当しない者で出場を希望する者

8. 試合方法 【Aクラスは全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）の予選会を兼ねる。】

- ・ Aクラス、Bクラス、Cクラスの3つに分け、トーナメント方式で行う。
- ・ Cクラスは各ブロックベスト32決定戦までは3ゲーム制（2ゲーム先取）とし、ベスト16決定戦からは5ゲーム制（3ゲーム先取）とする。
- ・ ベンチコーチについては、以下のようにする。
Aクラスは初戦から、Bクラスはベスト8決定戦から、Cクラスは各ブロックのベスト4決定戦からとする。
- ・ タイムアウト制については、Aクラスの試合で代表決定戦のみ適用する。

9. 東京都代表 Aクラス上位7名

10. アドバイザーについて

同日の大会において、複数校のアドバイザーを兼任することはできない。

例 A高とB高で勤めているが、役職者登録はA高でのみしている。

→この場合、A高の役職者章を持っているが、B高の役職者章は持っていない状態。

→B高のアドバイザーは入れない。（A高とB高、2校の登録が必要となる。）

→また、A高、B高の役職者章を持っていたとしても、同日の大会においてA高の選手が敗退したので、次の試合から、B高のアドバイザーに入る、ということとはできない。

- ・ 卓球の競技の特性上、アドバイザーも白系のウェアも着用しないこと。
（ボールの色と同化し、試合中にボールが見にくくなるため。）

11. その他

- ・ 市営の体育館での試合となるため保護者等の入場を認める。
保護者等の入場は、選手の入場の妨げにならないようにすること。
保護者等の観戦は、参加選手の待機スペース確保に配慮し、観客席で観戦をすること。
- ・ 引率責任者は、責任をもって選手の健康管理を引き続き行う。
- ・ やむを得ず引率責任者がいない選手は、委任状を作成し選手が持参し、提出をすることで出場を認める。
- ・ 選手は、（公財）日本卓球協会発行の令和8年度ゼッケンを背中につけること。
- ・ ルールは現行の日本卓球協会ルール及び細則を適用する。
- ・ Aクラスの使用球は、バタフライ スリースターボールR40+とする。
- ・ 全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）予選会の詳細は、（一社）東京都卓球連盟の大会要項を参照すること。